

令和6年度「たき火と星空」お泊り会 事業報告書

1 事業内容

(1) 趣 旨 当施設を活用して自然環境を生かした体験活動（薪割り、火起こし、たき火等）を提供することによって、豊かな情操を育む体験活動の重要性について理解促進や普及啓発を図る。

(2) 対 象 県内在住の家族6組

(3) 期 日 令和6年10月12日（土）・13日（日） 1泊2日

(4) 日 程

12日（土）	内 容	場 所
15:00	受付	管理棟事務室
15:30	開会行事～オリエンテーション	創作室
16:00	薪割り～火起こし～家族の時間（食事～たき火）	創作室前広場
19:30	星空解説～家族の時間（星空観賞～たき火）	創作室前広場
21:00	入浴	本館浴室
23:00	消灯・サイレントタイム	本館宿泊棟
13日（日）	内 容	場 所
7:00	起床	本館宿泊棟
7:00	食事～たき火片付け	創作室等
8:40	宿泊室点検～退所	本館宿泊棟
10:00	最終退所	

2 参加者数 2家族6名

3 満足度 満足・やや満足100%（評価4…2）

4 参加者の声 アンケート参照

5 活動の様子



バトニング



お父さんと一緒に



ひとりできました！



メタルマッチ



着火成功



たき火と星空

6 成果と課題等

(1) 成果

・家族内で会話する姿

テレビやゲームから離れ、自然を楽しみ笑顔で会話する姿を多々見ることができた。

・成功するまでがんばってみる姿

参加した子どもたちはナイフを扱うことが初めてだった。はじめは恐る恐るナイフを触っていたが、周りから励まされ成功するまでやってみる姿が見られた。

・次回は家族全員で参加したい

成功体験は大人でもうれしいもの。今回は父子での参加だったが、次回は妻・娘を連れてくるという声が聞かれた。

(2) 課題

・参加の固定化

今回、起案の遅れからHP掲載期間が短く申し込みが少なくなった。メーリングリスト（マメール）の活用が必須であることを痛感した。しかし、メーリングリスト登録者だけでは、参加が固定化している現状がある。